

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 江西中 ）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・学校教育目標や今年度の重点項目について、学校長から丁寧な説明があり、委員で共有することができた。
- ・学校運営にあたり未来を見据え、生徒を中心とした考えを話し合うことができた。
- ・熟議の時間をもう少し取りたかったことと、中間の段階で学校運営の基本方針について振り返りや意見交換があればさらに良かった。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・未来授業や職場体験の活動に委員自らが参加し、昨年同様に子どもたちの成長をサポートできる学校支援活動となった。この取り組みにより、子どもたちが視野を広げ、様々な考え方に触れる機会を得ることができた。
- ・学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会にて熟議を重ねることで、地域でできる役割が明確になった。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・学校ホームページ、運営協議会にて情報発信を確認しているが、一部の共有だけでなく、どのような発信方法があるのかを再確認し、学校や地域全体でできるような情報発信が今後の課題である。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・学校運営目標である「夢を持ち、共に社会を生き抜く子どもの育成」を到達するためにキャリア教育をさらに充実させ、地域企業や地域組織との連携について熟議し、より良い体験や学習の場につなげる。
- ・地域の良さと子どもたちの思いを大切にし、学校・家庭・地域で何ができるか共に考える。
- ・協議会で話し合われた内容をどのようにアウトプットしていくかを検討する必要がある。全国的にPTA活動が縮小されていく中で、保護者の関わり方や学校運営への貢献について深く協議していきたい。